

# オスプレイ部品落下

# 伊計島海岸で発見



うるま市伊計島の大泊ビーチで見つかった米軍のものとみられる部品=9日



オスプレイの落下物が  
見つかった大泊ビーチ

うるま市伊計島の海岸で9日、米海兵隊の垂直離着陸輸送機MV22オスプレイのエンジンカバーとみられる部品が見つかった。午前9時ごろ、同島大泊ビーチの従業員が清掃中に、海岸浅瀬に浮かんでいる部品を引き揚げた。日本政府関係者によると、飛行中に落下した可能性があるという。人が人はない。米軍がオスプレイの部品と認めた。

エンジンカバーとみられる部品は縦65センチ、横100センチ、幅70センチ。沖縄防衛局は、発見者の情報として部品の重さは約5キログラムとした。

現場のビーチは果物の規制線が張られており、米軍が部品を確認する予定。沖縄防衛局の中嶋浩一郎局長が伊計区長と面談する。